



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社

コード番号 4205 URL <http://www.zeon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中公章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 古谷岳夫 TEL 03-3216-2747

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無: 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	251,017	19.2	30,680	42.0	32,855	48.0	6,375	△60.2
29年3月期第3四半期	210,610	△6.3	21,612	△10.9	22,194	△12.7	16,026	17.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 19,255百万円(22.4%) 29年3月期第3四半期 15,728百万円 (183.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	28.71	28.68
29年3月期第3四半期	72.20	72.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	448,447	260,096	57.3
29年3月期	411,415	244,634	58.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 257,013百万円 29年3月期 240,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
30年3月期	—	8.00	—		
30年3月期(予想)				9.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	335,000	16.5	39,000	26.8	42,000	32.1	13,000	△43.8	58.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	237,075,556株	29年3月期	237,075,556株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	15,054,478株	29年3月期	15,093,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	222,005,794株	29年3月期3Q	221,949,300株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成30年1月31日(水)に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間を振り返りますと、国内経済は緩やかな回復基調が持続しているものの、米国政権の政策動向や中東・東アジアを中心とする国際的緊張の高まりなど世界経済をめぐる懸念はなお拭えず、当社グループを取り巻く環境としては先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、引き続き「ZΣ運動」による徹底したコスト削減に努めるとともに、エラストマー素材事業におきましては採算性の重視と生産・販売のグローバル展開、高機能材料事業におきましては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,510億17百万円となり、前年同期に比べて404億7百万円の増収となりました。また、営業利益は306億80百万円と前年同期に比べて90億67百万円の増益、経常利益は328億55百万円と前年同期に比べて106億62百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は63億75百万円と前年同期に比べて96億51百万円の減益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、国内の汎用合成ゴムは前年並みの出荷量でしたが、国内の特殊合成ゴム、海外の汎用合成ゴム、特殊合成ゴムの販売はいずれも堅調に推移し、販売数量、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

合成ラテックス関連では、手袋用途や樹脂改質用途の販売が堅調に推移したことなどから、全体の売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

化成品関連では、国内・輸出とも販売数量・売上高を伸ばした一方、タイ子会社は販売数量・売上高とも前年同期を下回りました。全体の売上高は前年同期を上回りましたが、原料価格の上昇の影響を受けた為、営業利益は前年同期を下回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期に比べて260億65百万円増加し1,460億9百万円、営業利益は前年同期に比べて31億34百万円増加し166億42百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、光学・医療用途が堅調に推移しました。高機能部材関連では、テレビ向け光学フィルム及びモバイル向け光学フィルムが堅調に推移しました。この結果、高機能樹脂および部材全体の売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

情報材料関連では、トナー、電池材料および電子材料の売上高は前期を上回りました。この結果、全体の売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

化学品関連では、合成香料、特殊化学品ともに需要は堅調に推移しました。この結果、全体の売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年を下回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期に比べて102億円増加し661億46百万円、営業利益は前年同期に比べて59億7百万円増加し134億円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、子会社の商事部門等の売上高が前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は前年同期に比べて40億10百万円増加し404億80百万円、営業利益は前年同期に比べて2億19百万円増加し25億48百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、連結子会社において減損損失を計上すること及び最近の業績動向を踏まえ、平成30年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(平成30年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,677	32,969
受取手形及び売掛金	70,222	80,775
電子記録債権	2,782	3,615
商品及び製品	43,734	42,976
仕掛品	5,145	3,511
原材料及び貯蔵品	12,978	14,373
未収入金	29,328	32,600
繰延税金資産	3,799	3,844
その他	2,959	6,098
貸倒引当金	△91	△92
流動資産合計	182,533	220,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,667	41,747
機械装置及び運搬具(純額)	60,351	45,426
土地	18,698	18,332
建設仮勘定	8,046	8,241
その他(純額)	6,297	4,406
有形固定資産合計	138,058	118,152
無形固定資産		
その他	3,857	3,471
無形固定資産合計	3,857	3,471
投資その他の資産		
投資有価証券	76,828	97,014
繰延税金資産	273	261
その他	10,099	9,112
貸倒引当金	△233	△231
投資その他の資産合計	86,967	106,155
固定資産合計	228,883	227,779
資産合計	411,415	448,447

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	63,851	81,804
電子記録債務	2,834	3,149
短期借入金	18,037	17,999
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	5,018	5,084
賞与引当金	1,556	424
その他の引当金	2,238	1,782
その他	20,719	22,305
流動負債合計	114,253	142,546
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	5,140	2,715
繰延税金負債	8,776	15,340
退職給付に係る負債	12,760	11,888
その他の引当金	626	680
その他	5,225	5,182
固定負債合計	52,528	45,805
負債合計	166,781	188,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,211	24,211
資本剰余金	19,128	19,091
利益剰余金	179,390	183,592
自己株式	△12,275	△12,245
株主資本合計	210,454	214,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,767	40,325
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	4,474	3,419
退職給付に係る調整累計額	△2,505	△1,380
その他の包括利益累計額合計	29,736	42,364
新株予約権	222	229
非支配株主持分	4,224	2,853
純資産合計	244,634	260,096
負債純資産合計	411,415	448,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	210,610	251,017
売上原価	147,721	174,554
売上総利益	62,889	76,463
販売費及び一般管理費	41,277	45,783
営業利益	21,612	30,680
営業外収益		
受取利息	83	81
受取配当金	1,233	1,595
為替差益	—	662
持分法による投資利益	—	224
雑収入	445	325
営業外収益合計	1,761	2,886
営業外費用		
支払利息	362	249
為替差損	462	—
休止固定資産減価償却費	211	278
雑損失	144	183
営業外費用合計	1,179	710
経常利益	22,194	32,855
特別利益		
受取補償金	486	—
投資有価証券売却益	37	231
為替換算調整勘定取崩益	—	316
その他	128	74
特別利益合計	651	622
特別損失		
固定資産処分損	424	358
減損損失	54	14,726
その他	335	2,472
特別損失合計	813	17,556
税金等調整前四半期純利益	22,032	15,921
法人税等	5,549	9,222
四半期純利益	16,483	6,700
非支配株主に帰属する四半期純利益	457	325
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,026	6,375

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	16,483	6,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,079	12,429
繰延ヘッジ損益	7	△0
為替換算調整勘定	△9,249	△1,016
退職給付に係る調整額	408	1,125
持分法適用会社に対する持分相当額	—	17
その他の包括利益合計	△756	12,555
四半期包括利益	15,728	19,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,521	18,790
非支配株主に係る四半期包括利益	207	465

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度等により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）および流動負債（その他）として繰り延べております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	118,454	55,946	174,400	36,210	210,610	—	210,610
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,490	—	1,490	259	1,750	△1,750	—
計	119,945	55,946	175,890	36,470	212,360	△1,750	210,610
セグメント利益	13,508	7,493	21,001	2,329	23,330	△1,718	21,612

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RIM配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,718百万円は、セグメント間取引消去△49百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,668百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

金額的重要性が乏しいため、記載は省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	144,588	66,146	210,734	40,283	251,017	—	251,017
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,422	—	1,422	197	1,618	△1,618	—
計	146,009	66,146	212,155	40,480	252,635	△1,618	251,017
セグメント利益	16,642	13,400	30,042	2,548	32,590	△1,910	30,680

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RIM配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,910百万円は、セグメント間取引消去21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,931百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「エラストマー素材事業」において減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては14,709百万円であります。